

品質表示
本体：ABS樹脂
発熱部：ニクロム線、セラミック、スチール
カッター刃：ステンレス



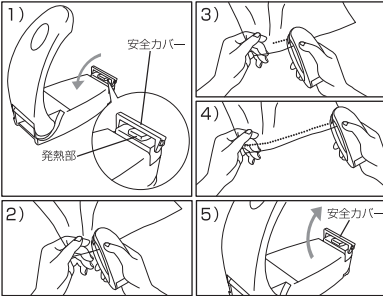
紙台紙

バック：PET

● 使用方法

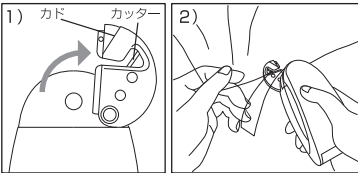
接着できる素材はポリ袋(野菜の包装やレジ袋など)、アルミ蒸着袋(スナック菓子など)で1枚の厚さが0.1mmまでの袋にご使用ください。袋が薄いと接着部から切れることがあります。接着に関しては問題ありません。

■ 袋を閉じる



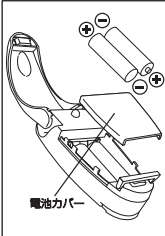
- 1) ご使用前に安全カバーを矢印の方向へ倒してください。
- 2) 袋の一方を持ち、本製品ではさんだ後、約3秒間上ぶたを押します。(袋が薄い場合は1~2秒くらいです。)
- 3) 上ぶたを軽く押しながらかしめる方向に引っ張ります。(袋の厚さにより引っ張る速度と押し力を調整してください。)
- 4) 袋を裏返し、残りの部分を2)と同じやり方で閉じます。
- 5) 使用後は必ず安全カバーを発熱部の上にセットしてください。

■ 袋を開ける



- ※必ず安全カバーを発熱部の上にセットした状態で使用してください。
- 1) 本体裏のカッター部にあるカドを押し、矢印の方向へ移動させます。
※必ずカドを押ししてください。カッターでけがをすることがあります。
 - 2) 袋のはしにカッターの刃を当て、開封する方向へ引いて切り取ります。
 - 3) カッター使用後は反対方向へカチッと音がするまで押し、カッターを収納してください。
※使用しないときは収納してください。

● 電池の入れ方 (使用電池：単3形アルカリ乾電池×2個)



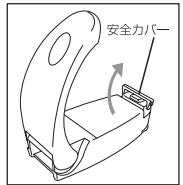
- ※必ず安全カバーを発熱部の上にセットした状態で電池を入れてください。
- 1) 上ぶたを開きます。
 - 2) 電池カバーを持ち上げて取りはずします。
 - 3) 単3形アルカリ乾電池2本を向きを間違えないように入れます。
※マンガン電池では容量が足りず、使用できない場合があります。
※電池の+-の向きを注意しながらしっかり奥まで押し込んでください。
※電池は古い電池と新しい電池を混ぜると、古い電池に負担がかかりすぎて液漏れの原因になります。交換するときは2個とも交換してください。また2本とも同一ブランドの乾電池を使用してください。
 - 4) 電池カバーを閉じます。
※電池を廃棄するときは、お住まいの自治体の指示に従ってください。
- 注) 電池を取り出すときはマイナスドライバー等の先のとがったものを使い、本体側面側からすくいあげるように取り出してください。

● お手入れ方法

お手入れする際は必ず乾電池を取りはずしてください。本体や発熱部をかたく絞ったふきんで拭き取り、汚れがひどいときは中性洗剤をつけて拭き取ってください。このときシンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなどは使わないでください。変色、変質するおそれがあります。

▲ 製品についてのお願ひ事と注意

- 1) 発熱部を絶対に手などで押さないでください。やけどの危険があります。
- 2) 使用直後の発熱部は大変熱くなっていますので絶対に触らないでください。
- 3) 使用しないとき、電池を交換するとき、カッターを使用するときは必ず安全カバーを矢印の方向へ立て、発熱部の上にセットしてください。(右図参照)
- 4) 本製品は袋のシール専用です。それ以外の用途には使用しないでください。また液体の入った袋は液漏れのおそれがありますので使用しないでください。
- 5) 刃物は危険ですので取り扱いには充分ご注意ください。
- 6) お子さまの手の届かないところに保管してください。
- 7) 高温、多湿や磁気の多い場所に置かないでください。
- 8) 水滴(水しぶき)等かかると作動しなくなる場合があります。
- 9) 加熱、分解、充電、改造、水中や火中でのご使用は避けてください。
- 10) 落下や衝撃は故障の原因になりますのでご注意ください。
- 11) 長期間使用しない場合は乾電池を取りはずしておいてください。



品名	カッター付ハンディシーラー	品番	HS-106

輸入販売元 株式会社ドリテック <http://www.dretec.co.jp>

MADE IN TAIWAN

〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

お客様相談センター ☎ 0120-875-019 (受付時間：月～金10:00～12:00、13:00～16:00 祝祭日および当社指定休日を除く)

万が一製品に不具合がありましたら当社までお問い合わせください。